

# 試験成績書

---

依頼会社名

株式会社 高橋製作所  
大阪府東大阪市渋川町1丁目16番15号  
TEL:06-6720-2561  
FAX:06-6728-3643



試験名称

TSスペーサー(鉄筋支持用スペーサー)の性能試験

標記試験の結果は、この文書の通りである。

コンクリート圧縮強度 財団法人 日本建築総合試験所

## GRCモルタルスペーサー配合(調合)表

品名	使用材料(比重)
セメント	普通ポルトランドセメント(比重3.15)
細骨材	山砂
高性能AE減水剤	レオビルド-8000
消泡剤	レオフィニッシュ400
ガラス繊維	ACS9H-103
ポリマー	CMX-02

品名	重量(比率)		
セメント	25000g	100	] 1:0.5
細骨材	12500g	50	
水	6250g	25	
高性能AE減水剤	375g	1.5	$\frac{6250}{25000} \times 100 = 25$
消泡剤	125g	0.5	
ガラス繊維	500g	2	水の比率25%
ポリマー	750g	3	

### 1、製造方法

2. 5切ラークミキサー使用、ラークミキサーにセメント、山砂、水(高性能減水剤、ポリマー、消泡剤)の順に投入し、約5分間混合  
 ガラス繊維を入れ約1分間混合し、GRCモルタルを製造  
 混合された材料を型枠に流し込みバイブレーターにより、ガラス繊維他が均一される。

### 2、養生方法

2時間～3時間放置後、65度で4時間蒸気養生、脱型後、室内で材令2週まで静置。

# セメント系材料圧縮強度 試験結果報告書

試験番号	0343
受付	平成27年 5月22日
報告	平成27年 5月29日

一般財団法人 日本建築総合試験所  
試験研究センター  
センター長 工学博士 井 上



試験依頼者	株式会社 高橋製作所				
所在地	〒577-0836 大阪府東大阪市淡川町1丁目16番15号				
工事名					
施工者名					
試験体種類	1. 根固め液 2. くい周固定液 3. 無収縮モルタル ④. その他( GRCモルタル )				
製作日	平成27年 5月15日	試験年月日	平成27年 5月29日	材齢	14日
強度管理材齢	14日	設計基準強度	80 (N/mm <sup>2</sup> ・kgf/cm <sup>2</sup> )		
使用材料	種類	セメント	その他		
	品名	普通ポルトランドセメント	山砂・A E減水剤・消泡剤・化学繊維		
調 合	区分	水量(kg/m <sup>3</sup> )	セメント量(kg/m <sup>3</sup> )	その他	
	I	322	1286		
	II				
各区分の試験条件	区分	杭 No	形状寸法	成型方法	養生方法* 数量
	I		φ 10×20cm	1. ビニール袋 2. モールド 3. ( )	C 3本
	II			1. ビニール袋 2. モールド 3. ( )	— 一本
備 考	GRCモルタル			* A:標準 B:封緘 C:空中 D:( )	

(この枠内は試験依頼者記入による)

## 試 験 結 果

試験年月日	平成27年 5月29日		公称寸法 (cm)	φ 10×20
区 分	番号	圧 縮 強 度 (N/mm <sup>2</sup> )		備 考
		平均値		
I	1	85.8	89.3	-----
	2	89.4		-----
	3	92.8		-----
II	1	---	---	-----
	2	---		-----
	3	---		-----

試験は、JIS A 1108「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じた。

強度は、公称断面積によって計算した値である。

試験結果には、供試体の直径及び試験機の誤差により±2%以内の誤差を含む。

報告書発行責任者 本所材料部 中央試験室 室長 博士(工学) 永山 勝吉 TEL06-6834-0561

# セメント試験成績表



平成27年5月度

麻生セメント株式会社

種 類 品 質	普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高炉セメントB種 JIS R 5211				
	JIS 規格値	試 験 成 績			JIS 規格値	試 験 成 績			JIS 規格値	試 験 成 績			
		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)	
密 度 g/cm <sup>3</sup>	—	3.15	—	—	—	3.14	—	—	—	3.04	—	—	
比表面積 cm <sup>2</sup> /g	2500以上	3350	85	—	3300以上	4650	88	—	3000以上	3930	80	—	
凝 結	水量 %	—	28.6	—	—	31.7	—	—	—	31.7	—	—	
	始発 h-min	60min以上	1-57	—	(1-40)	45min以上	1-32	—	(1-23)	60min以上	2-55	—	(2-35)
	終結 h-min	10h以下	3-00	—	3-50	10h以下	2-48	—	3-07	10h以下	4-18	—	4-56
安定性	パット法	良	良	—	—	良	良	—	—	良	良	—	—
圧縮強さ N/mm <sup>2</sup>	1d	—	—	—	—	10.0以上	30.5	1.48	—	—	—	—	
	3d	12.5以上	32.0	1.50	—	20.0以上	47.0	1.71	—	10.0以上	22.5	1.37	—
	7d	22.5以上	47.1	1.72	—	32.5以上	56.2	1.80	—	17.5以上	35.2	1.68	—
	28d	42.5以上	62.5	1.95	—	47.5以上	66.3	1.95	—	42.5以上	62.0	1.91	—
水和熱 J/g	7d	—	330	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	28d	—	385	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
化 学 成 分 %	酸化マグネシウム	5.0以下	1.15	—	1.45	5.0以下	1.61	—	1.78	6.0以下	2.98	—	3.50
	三酸化硫黄	3.5以下	2.20	—	2.45	3.5以下	3.19	—	3.30	4.0以下	2.14	—	2.41
	強熱減量	5.0以下	2.02	—	2.64	5.0以下	1.15	—	1.35	5.0以下	1.51	—	2.35
	全アルカリ	0.75以下	0.52	—	0.61	0.75以下	0.40	—	0.43	—	—	—	—
	塩化物イオン	0.035以下	0.014	—	0.022	0.02以下	0.005	—	0.008	—	0.012	—	—

**備 考**

普通ポルトランドセメント

直近6か月間の全アルカリの最大値の最大の値	(%)	0.62
-----------------------	-----	------

早強ポルトランドセメント

直近6か月間の全アルカリの最大値の最大の値	(%)	0.48
-----------------------	-----	------

高炉セメントB種

ベースセメントの全アルカリ	(%)	0.52
高炉スラグの分量	(質量%)	40~45

1. 試験方法は、JIS R 5201、JIS R 5202の本体、JIS R 5203及びJIS R 5204による。
2. 28d圧縮強さ及び28d水和熱は、前月度の値を示す。

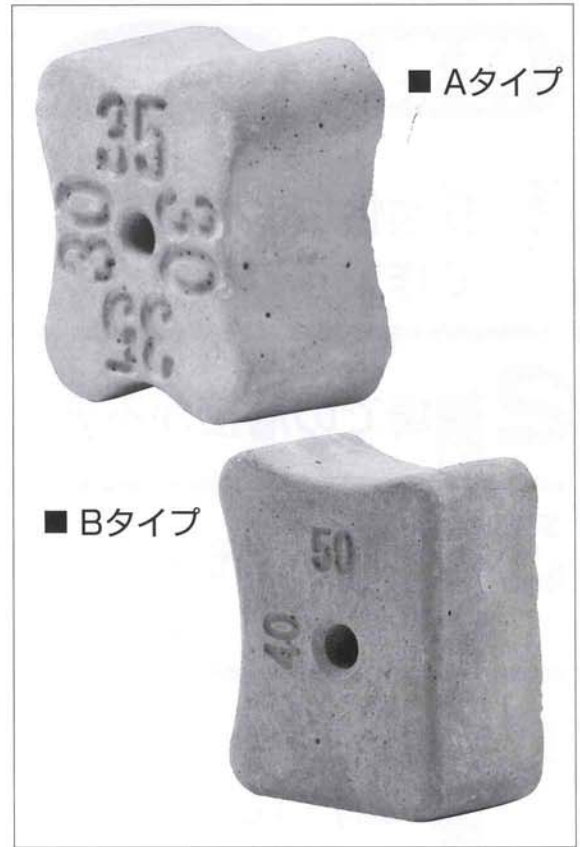


お問い合わせその他のご連絡先

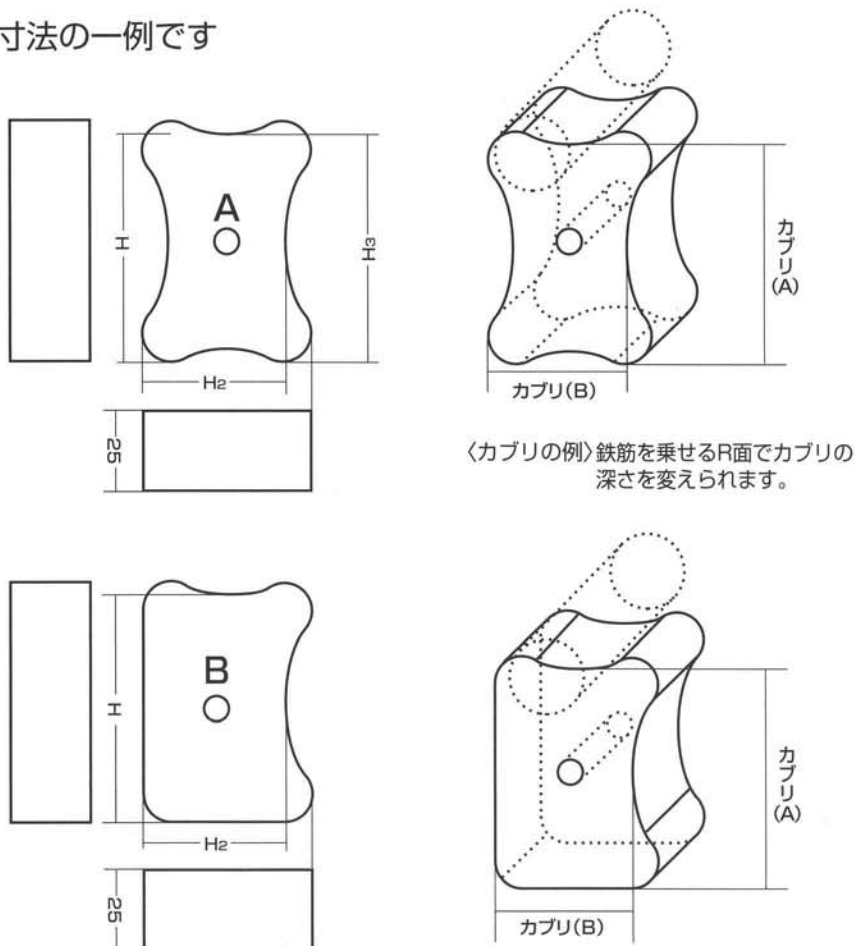
麻生セメント株式会社  
大 阪 支 店  
大阪市中央区淡路町3丁目5番13号  
創建御堂筋ビル3階  
TEL (06) 6222-2211

# T.Sスペーサー

- 1** 本体コンクリートと同質系なので付着力がすぐれています。
- 2** 圧縮強度が $80\text{ N/mm}^2$ 以上と高いため、プレストレストコンクリートに最適です。
- 3** 高温や氷点下の気候でも変形せずコンクリートの表面割れを起こしません。
- 4** 型枠との接地面が密着しているためコンクリートがハクリする心配ありません。



## ■寸法の一列です



## ■サイズA

品番	カブリ(mm)	入数
AB20	H=20	700
A2025	H=20・25	500
A2530	H=25・30	500
A3035	H=30・35	300
A3540	H=35・40	200
A4050	H=40・45・50	150
AB45	H=45	150
A5060	H=50・55・60	100
A6070	H=60・65・70	50
A7080	H=65・70・75・80	50
A8910	H=80・90・100	40
A1230	H=110・120・130	10
A1345	H=130・140・150	6

## ■サイズB

品番	カブリ(mm)	入数
B3035	H=30・35	300
B4050	H=40・50	150
B5060	H=50・60	100
B7080	H=70・80	50
B9010	H=90・100	30